

東海地方は7月8日に梅雨明けが発表されました。例年より13日早い梅雨明けだそうです。事務所が所在する揖斐川町は梅雨明け後連日酷暑が続いています。熱中症等にならないように体調管理には十分気を付けたいものです。

岐阜高専の学生が工事現場を見学

揖斐川町坂内川上(さかうちかわかみ)地先で工事を進める八草川(はっそうがわ)山腹工事と同町坂内広瀬(さかうちひろせ)地先で工事を進める大谷川(おおたにがわ)第3砂防堰堤道路工事を施工する(株)久保田工務店が社会貢献の一環として岐阜工業高等専門学校の学生を対象とした現場見学会を7月8日に開催しました。

参加された学生の皆さんは、梅雨明けの炎天下にもかかわらず、施工現場の見学や測量体験、安全帯を使ったぶら下がり体験などに笑顔を変えながら取り組んでいました。



八草川山腹工事の見学



安全帯ぶら下がり体験

[見学会の様子はココをクリック](#)(事務所HPへ)

発注者綱紀保持にご協力下さい

中部地方整備局では、発注事務に対する国民の信頼を確保していくため発注事務に係る綱紀の保持に努めております。「事業者との応接方法」や「執務室の環境整備」、「不当な働きかけに対する対応」等、各方面から注意をはらって対応しています。事業者の皆様方におかれましては、発注者綱紀保持の取組についてご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

詳しくは、中部地方整備局ホームページ内の「発注者綱紀保持」をご覧ください。

[発注者綱紀保持についてはココをクリック](#)(中部地整HPへ)

【事業者の皆様に関係すること】

- ① 執務室への出入を制限しています。
- ② 職員と打合せ等を行うときは、事前に打合せの日時等を連絡していただきますようお願い申し上げます。
- ③ 職員に対して「不当な働きかけ(入札への参加要求、予定価格などの情報漏洩要求等)」があった場合は、その内容を公表します。

川のことをよく知り、川を楽しもう！

もうすぐ夏休みです。川へ涼や自然を求めて出かける事も多くなります。しかし、川には流れが複雑なところや急に深くなっているなど、危険なところもあります。また、川の上流や近くで雨が降ると、川の水が急に増えて川の中に取り残されてしまったり流されてしまうなど恐ろしい姿にも変わります。天気や川の流れに十分注意して、楽しく利用しましょう。

また、砂防えん堤などの砂防設備やその周辺には、段差があったり、川の流れが渦を巻いているなど、思わぬ危険が潜んでいる場合があります。砂防施設の周りで水遊びなどをしないようにしましょう。

[河川の安全利用に関してはココをクリック](#)(中部地整HPへ)

山間地の通信網を確保するために

中部地方整備局が主催する事業研究発表会が7月11・12日に名古屋市内で開催され、当事務所からは工務課の川島工務係長が、「山間地における監視・通信網の確保の検討について」を発表しました。

当事務所の管内は山間部が大半で、既存の通信網では監視・観測態勢がとれないため、その方策を検討し取りまとめました。

【発表者の一言】

本発表の内容を幅広く調べ新たに知り得る事柄も多くあり、勉強になりました。多くの人の前で分かりやすく説明する技能も向上したと思います。今後の業務につながる大変良い機会となりました。



川島係長の発表の様子

太公望の腕くらべ

管内の河川もアユ釣りが解禁され、多くのつり客が訪れています。

地元の方によると、根尾川のアユは速い流れの中で泳ぎまわっているため、身が引き締まってとてもおいしいとのことです。



本巢市根尾板所地先の根尾西谷川にて

梅雨明け後、毎日暑い日が続いています。当出張所管内では現在13箇所の現場で工事を進めています。砂防工事の現場は山間部が多いとはいえ、この暑さは平地とほとんど変わりません。各現場とも熱中症には十分気を付けながら工事を進めています。

流木災害を防ぎます

本巢市根尾西板屋(ねおにしいたや)地先の上葛谷(かみくずたに)に設置してある上葛谷砂防堰堤(堰堤高 H=18.0m)及び、揖斐川町東横山(ひがしよこやま)の矢中谷(やなかたに)に設置してある矢中谷第2砂防堰堤(堰堤高 H=20.0m)において、流木の捕捉機能を高めるために堤体の一部を改修して鋼製の流木止めを設置します。

昨年の台風16号の豪雨時に揖斐川町坂内坂本(さかうちさかもと)地先のギラ谷で土石流が発生し、下流の品又谷(しなまたたに)に架かる橋梁を流木が閉塞し氾濫被害をもたらしました。このような流木による被害を軽減させるため、流木止めを設置し捕捉機能をアップさせます。施工は上葛谷を(株)所組が、矢中谷は西濃建設(株)が行います。



上葛谷砂防堰堤

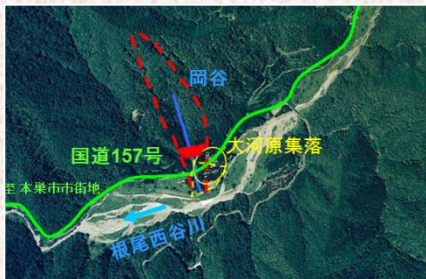


矢中谷第2砂防堰堤

土石流から守ります =岡谷=

本巢市根尾大河原(ねおおがわら)地先の岡谷に土石流の捕捉を目的とした、大河原岡谷(おかたに)第1砂防堰堤(堰堤高 H=12.5m)を設置する工事をを行います。工事は今年の12月まで行い、施工は(株)所組が行います。

本堰堤は岡谷で発生する土石流から大河原集落や国道157号などを守るための施設です。今年度より砂防堰堤本体に着手します。



ニホンカモシカに遭遇！

先日工事の様子を見に出かけたところ、現場で国指定の特別天然記念物「ニホンカモシカ」に出会いました。こちらに気づいたカシは「早く立ち去れよ！」と言わんばかりに睨みつけていました。

管内の豊かな自然を再確認しました。



高地谷にて

工事説明会を開催 =小砂谷=

本巢市根尾越卒(ねおおつそ)地先の小砂谷(こさごたに)で工事を進める田中建設工業(株)(工事名:小砂谷第1砂防堰堤流木対策工事)は、集落に隣接した箇所で工事を行うため、工事着手に先立ち地元住民や地権者の方を対象に工事説明会を6月30日に開催し、工事の方法や工程等を説明し、ご理解とご協力をお願いしました。

住民の方になるべくご迷惑をおかけしないよう心がけて施工します。



工事現場で説明会を開催

崩壊地の掘削開始 =高地谷=

揖斐川町小津(おづ)地先の高地谷(たかちたに)で工事を進める高地谷第1砂防堰堤道路工事(施工:西濃建設(株))は、工事の施工に伴い既設林道が全面通行止めとなるのを防止する迂回道路等の設置がほぼ完了し、いよいよ40mを超える長大法面の切り土に着手します。

掘削する法面は過去の崩壊跡地で、斜面には岩盤の亀裂が多数確認されており、安全に十分配慮しながらの施工となります。



完成間近の迂回路

水道施設が完成 =宇津志谷=

本巢市根尾宇津志(ねおうつし)地先の宇津志谷で宇津志谷第1砂防堰堤の新設に伴う水道施設の補償工事(施工:杉山建設(株))では、水道施設がほぼ完成し、引き渡しに向け給排水に必要な設備の調整運転を行っています。

今月末の完成に向けて、残工事や現場内の整備を急ピッチで進めています。



調整運転中の水道施設



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。

また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしています。

発行 国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626
E-mail: ibigawa-sabo@beach.ocn.ne.jp